

令和2年5月28日

## 新型コロナウイルス感染が疑われる場合の対応について

学際研を本務とする教職員で下記報告対象者に該当する場合は、学際研対策本部に連絡してください。

学際科学フロンティア研究所対策本部：[fris-covid19@grp.tohoku.ac.jp](mailto:fris-covid19@grp.tohoku.ac.jp)

### 1. 報告対象者

#### (1) 感染の疑いのある者

- ① 同居人が罹患した者
- ② 宮城県・仙台市のコールセンターに連絡し指示を受けた者
- ③ コールセンターの指示を受けて医療機関を受診した者

#### (2) 濃厚接触者とされた者（保健所により指定）

#### (3) PCR 検査受検者

#### (4) 自宅待機者

- 感染者と濃厚接触（2メートル以内で2分以上の会話をした場合）が疑われる場合
- 感染者が発生した空間（同室内）に感染者が滞在した日に長時間（2分以上）滞在している場合（密閉された空間なら、短時間でも不可）
- 感染者が発生した建物に、感染者が滞在した日に短時間滞在しており共有物品（PC、テーブル、ソファ、ポット、冷蔵庫、リモコン等）を利用している場合
- 感染者が発生した空間（同室内）に感染者が滞在していた日以降に、短時間滞在しており共有物品を利用している場合

### 2. 報告事項

- 氏名
- 職名
- 報告内容
  - コールセンターから指示を受けた
  - コールセンターの指示を受けて医療機関を受診した
  - PCR 検査の結果が判明した
  - 新型コロナウイルス感染症が治癒した
  - 保健所により濃厚接触者とされた
  - 同居人が新型コロナウイルス感染症に罹患した

感染者発生時の所内対応については下記のとおりといたしますので、適切な対応をお願いいたします。

1. 感染者の発生時の学際研初動対応について

- 1) 学生・教職員または保健所等の外部機関より、構成員（学生・教職員）が新型コロナウイルス感染症に感染した旨の連絡・報告を受けた場合は、速やかに事務室長（※）に連絡する。
- 2) これらの連絡のための休日、夜間を含む本部と本研究所との連絡については、事務室長が行う。

※平日の連絡先 電話：内線(92) 4400

E-mail: k-hashimoto@tohoku.ac.jp

休日・夜間の連絡先 022-795-5761（学際研共用電話：事務室長へ転送）

（もしつながらない場合 090-8922-9971（事務室長代理 技術専門員）へ）

- 3) メンター部局等に居住する助教はまずメンター部局等の初動対応に従い、合わせて学際研の上記連絡先に連絡する。

2. 所内対応体制について

- 1) 感染者が発生した場合、事務室長から、所長及び環境安全推進課へ連絡  
学生の場合は、併せて所属研究科へも連絡
- 2) 所内対策本部の設置（構成員：所長、安全管理委員長、企画部教授、技術専門員、事務室長、事務室総務担当）
- 3) 対策を所内へ周知

【例】・感染者発生時の所内告知

- ・ 経路や接触者の範囲を確認
- ・ 消毒や同じ職場の従業員の安全確保
- ・ 濃厚接触者の自宅待機

（学生が感染者の場合、居室を同じくする学生の自宅待機等）

最新の情報は、以下の本学及び本研究所ホームページでもお知らせしておりますので、各自定期的にご確認いただくようお願いいたします。

【本学ホームページ（感染症関連情報）】

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/disaster/outbreak/01/outbreak0101/>

【研究所ホームページ（感染症関連情報）】

[http://www.fris.tohoku.ac.jp/about/information\\_of\\_covid2019/](http://www.fris.tohoku.ac.jp/about/information_of_covid2019/)

学際科学フロンティア研究所対策本部  
[fris-covid19@grp.tohoku.ac.jp](mailto:fris-covid19@grp.tohoku.ac.jp)